

保育スタッフ導入研修資料

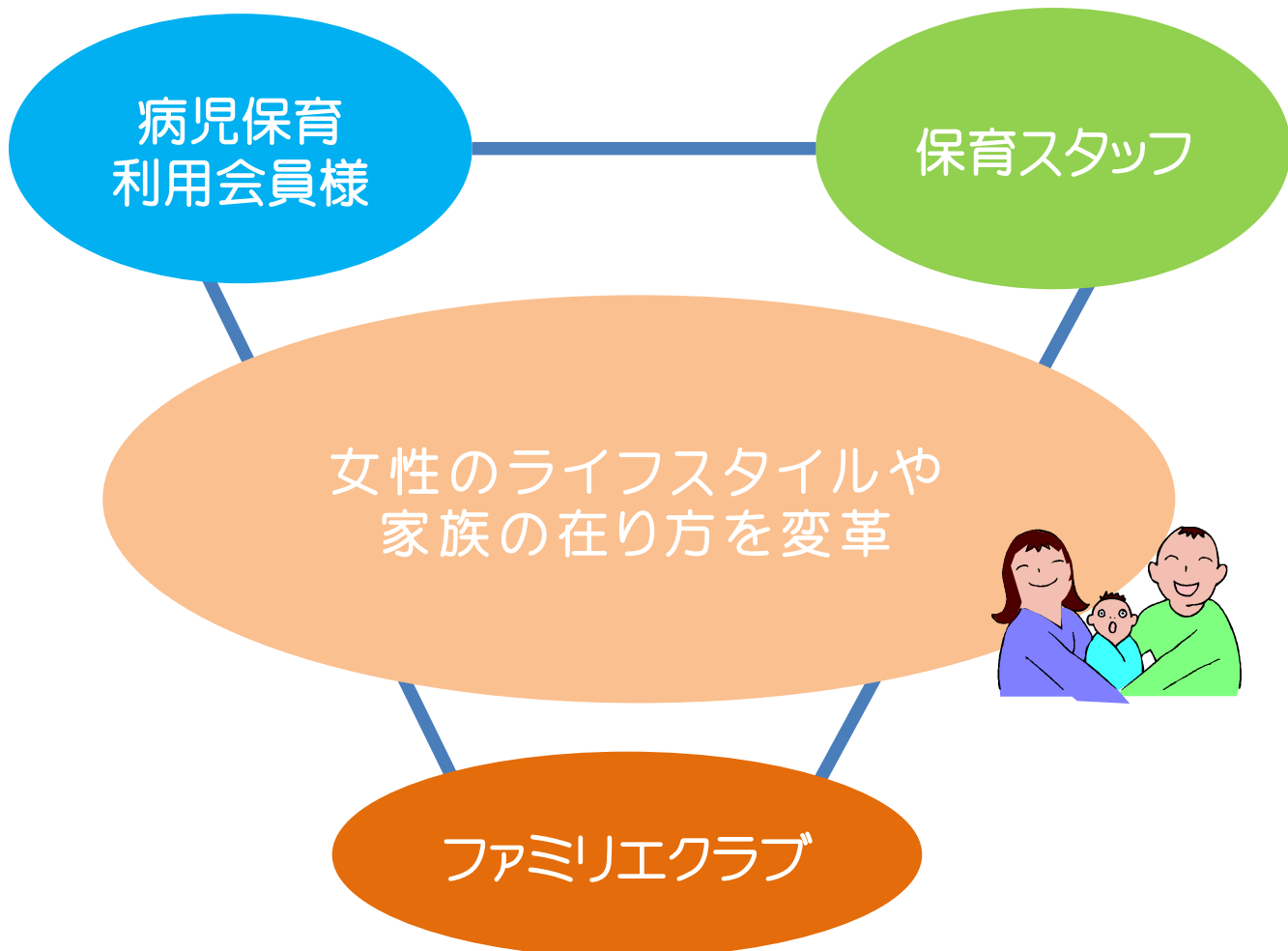


1、 取り組みのビジョン

病児保育の利用会員様、保育スタッフ、ファミリークラブが一緒になって子育てと仕事の両立できる社会の実現をめざします。また、利用会員様と保育スタッフ双方の自己実現を支援することによって女性のライフスタイルや家族の在り方の変革をめざします

*働く女性の皆さまの子育てと仕事の両立をサポートし、自己実現を支援します

*出産・育児を機に仕事を辞めてしまったけれども社会参画をしたい専業主婦の皆さまの子育て経験や保育の実務経験をキャリアとして評価し、活躍できる場をつくります



2、 病児保育スタッフの役割と指針

＜果たすべき役割＞
安心・安全の病児保育を提供する！

基本となる指針

項目	内容
1	笑顔、元気、明るさを常に提供するため、心身とも自己管理を怠らない
2	プロ意識をもつ ①誠実 ・時間を守る ・訪問先について守秘義務を守る ・個人データの扱いに気を付ける ②責任感 ・子どもの命を預かるという意識 ・緊急時にも冷静に落ち着いて対応する ・自分はファミリエクラブの一員であるという意識をもって仕事に当たる ③向上心 ・知識と経験を実践に生かす、ブラッシュアップを怠らない
3	コミュニケーションを大切にする ①親御様には受容的な態度で対応する ②お子様には寄り添う気持ちで対応する
4	チームプレーを大切にする ①報連相を当たり前になす ②知識の共有を怠らない ③本部、親御さんと常に連携をとる ④一人で抱え込まず、メンバーを信頼して相談する ⑤相手を尊敬して接する
5	いつも冷静に！緊急時にも落ち着いて対応する



3、 病児保育の心得



病児保育の最中には、時として予想外な要望、クレームが利用会員様から寄せられたり、保育中の緊急事態発生により、とっさの判断をしなければならないことがあります。

そんな時、一体どのような判断基準で物事を判断すればよいのでしょうか？

ファミリエクラブでは、判断基準に明確な優先順位をつけて、そういったアドリブを必要とされる状況に対応するよう心掛けています。それが3つの判断基準です。

3つの判断基準

項目	内容
1	安全確保 ファミリエクラブは、病気のお子さんを保育するという点において、通常の保育よりも一段高いリスクを負っているといえます。どんな状況に陥っても、まずはお子さんの安全確保を最優先に考えましょう。
2	おもてなしの心 ファミリエクラブの使命は、利用会員様の「子育てと仕事の両立」を全力で支援することです。その使命の元、病児保育の提供はもちろん、それを阻むすべての状況に出来得る限り柔軟に対処し、その解決に努めます。それに対する時間と努力は惜しみません。
3	誠実な対応 どんな状況においても誠心誠意、誠実に対応するよう心がけましょう。

常に3つの判断基準を意識しましょう！

4、病児保育でやってはいけないこと



項目	内容
1	<p>病児保育に関して</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 保護者が用意したもの以外の飲食物を与えない (アレルギーや食中毒の防止のため)<input type="checkbox"/> 保育中に私用のために外出しない (安全・安心の病児保育を実現するためには子どもから離れないことが大切です)<input type="checkbox"/> 装飾品や香水は身につけない (お子様を傷つける恐れや、引っ張られて自ら怪我をする可能性があります)<input type="checkbox"/> 医師や保護者の指示なしに市販薬などの薬品を子どもに対して使用しない<input type="checkbox"/> 利用会員様宅のプライバシーを公言しない(守秘義務)<input type="checkbox"/> 利用会員様宅の器物を破損しない<input type="checkbox"/> 保育関連シートを粗末に扱わない(なくしたり、ごみ箱に捨てたりしない)
2	<p>お子様に対して</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 大声を上げたり、叱咤したりしない<input type="checkbox"/> 睡眠中でも子どもから離れない<input type="checkbox"/> 禁忌ワードをいわない(だめ、早く、など)
3	<p>親御様に対して</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 説教しない<input type="checkbox"/> 自分の育児観を押し付けない<input type="checkbox"/> 干渉しない(必要があればアドバイスする程度で)<input type="checkbox"/> 批判、否定をしない<input type="checkbox"/> 傷つけるような言葉、言い方をしない

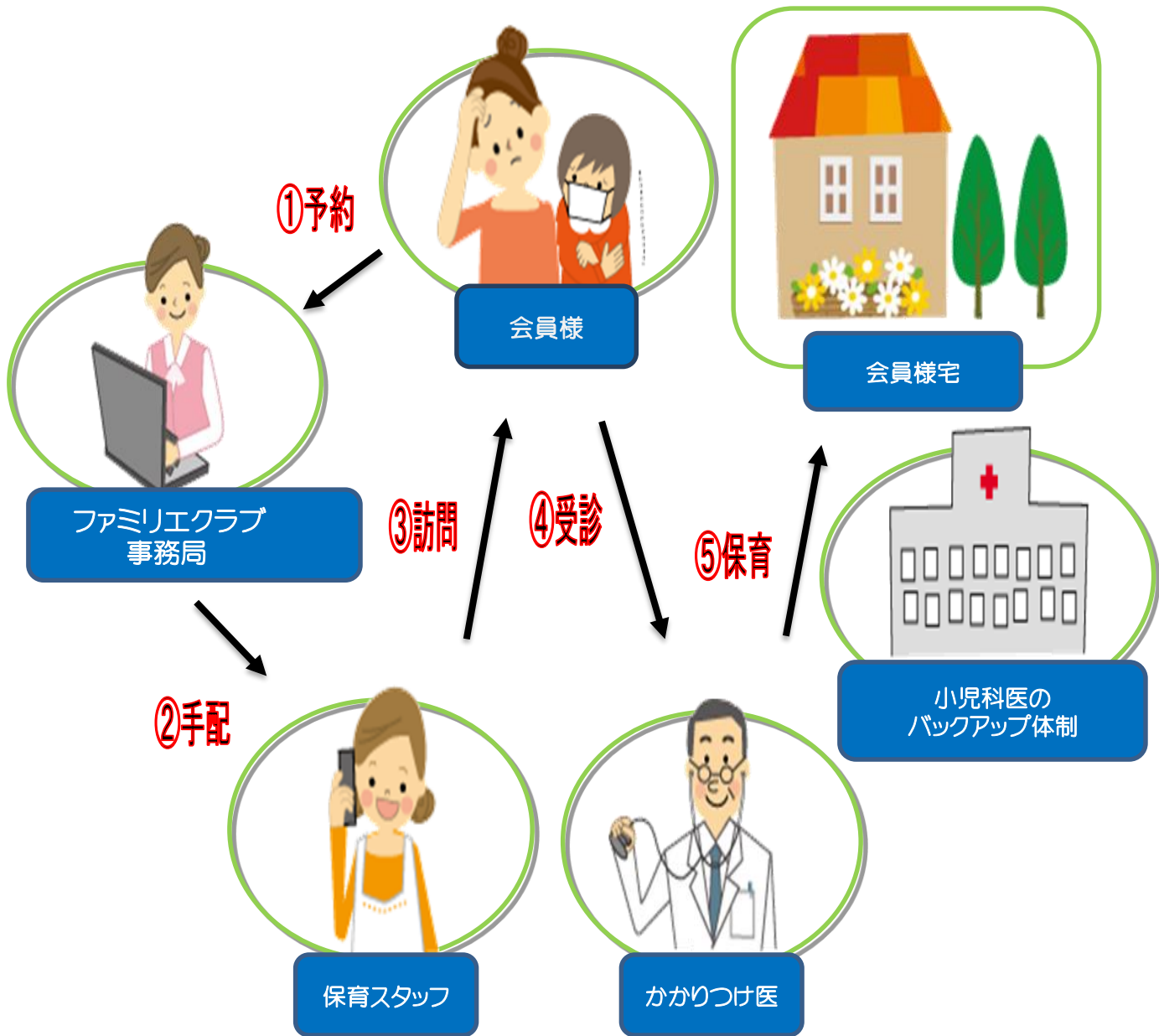


5、ファミリエクラブ病児保育の特長

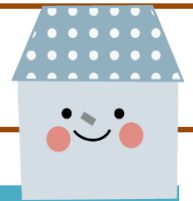


項目	内容
1	<p>『当日朝の病児保育の依頼に100%対応』</p> <p>ファミリエクラブでは子育てと仕事の両立を支援し、お子様の突発的な病気に対する親御様のご要望にお応えするため、朝8時までの病児保育のご依頼に100%対応することをお約束しています。お子様の急な発熱の場合でも安心していただけます。</p>
2	<p>『1対1の家庭保育』</p> <ul style="list-style-type: none">•保育スタッフがお子様のご自宅に訪問して保育します。お子様の体調や性格に合わせたきめ細かいケアが可能です。•ご自宅での普段と変わらない環境で家庭的な保育をしますので、お子様の不安を和らげ安心して過ごしていただけます。•水疱瘡やインフルエンザなどの感染症でもお預かりが可能です。
3	<p>『月会費制の共済方式の利用料』</p> <ul style="list-style-type: none">•経済的に運営が難しい病児保育の事業を月会費制の共済方式で会員様同士の支え合いで成り立たせています。•かかりつけ医での受診料、タクシー代他交通費、延長保育料は別途申し受けます。
4	<p>『かかりつけ医での受診代行が可能』</p> <ul style="list-style-type: none">•病児保育前にかかりつけのお医者様に診ていただくことによって、病児保育の安全性を高めます。•親御様との受診が難しい場合は、保育スタッフによる受診代行が可能です。受診後は親御様へ受診結果をご報告しています。

病児保育サービスの流れ



6、 病児保育サービスの詳細



項目	内容
1	<p>『ご予約方法について』</p> <p>①ご利用前日21時までに会員専用ページで予約 前日21時までのご予約は、<u>前日22時までに予約が確定</u>します。 担当保育スタッフ、保育時間のご連絡メールを送付します。</p> <p>②当日朝7時～朝8時までに会員専用ページで予約 ご予約確定後、<u>平均90分～120分以内</u>でご自宅にかけつけます。 保育園で発熱した場合には、<u>保育園へお迎え</u>にあがります。 (受付時間:8時～15時 保育スタッフに余剰がある場合のみ) * 定休日 土日、祝日及びお盆年末年始はお休みです。</p>
2	<p>『ご利用時間について』</p> <p>基本時間:8:00～17:30 * 最大20:00まで延長が可能</p> <p>・朝の症状によっては、延長でのお預かりをお断りする場合があります (38度5分以上の高熱、合併症のリスクの高い疾病など) ・お預かりの途中で、お子様の体調変化により、引き続きの保育が望ま しくないと、事務局が判断した場合、延長保育を中止し、親御様へ帰宅 をお願いする場合があります。</p>
3	<p>『キャンセルについて』</p> <p>基本受付時間:当日朝6時まで * お子様の容態は変化の激しいものであることから、<u>キャンセルの場 合は当日の朝6時まで受付</u>しています。</p>
4	<p>『保育園へのお迎えについて』</p> <p>受付時間:15:00迄 * 保育スタッフを確保できた場合に限り対応をしています。</p>

5 『ご家庭で常備していただいている物』

あらかじめご家庭で以下のファミリエクラブ用保育セットを用意していただいています。

<保育セットの例>

- ①保育関連シートのコピー
- ②保険証・診察券・医療証
- ③ミルク・飲み物
- ④お子さまのご飯
- ⑤普段使い慣れたスリングやおんぶ紐など
- ⑥紙おむつ 5～6枚 * 下痢などの時は多めに
- ⑦おしり拭き
- ⑧パンツ 2～3枚 * 下痢などの時は多めに
- ⑨肌着 2～3枚 * 汗や嘔吐などの着替え用に
- ⑩パジャマ 1組
- ⑪着替え 1組
- ⑫おやつ
- ⑬お気に入りのおもちゃや絵本など
- ⑭体温計
- ⑮くすり * 医師から処方されている場合のみ
- ⑯ビニール袋 * 使用済のおむつを入れます
- ⑰ご自宅の鍵

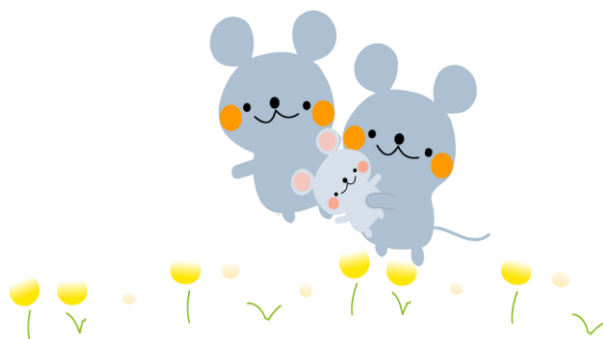


* 朝のお預かりの時点で親御様にお子様のお昼、夕食の2食分の食事をご用意いただいています。お子様から目を離さざるを得ない状況をつくらないために、電子レンジでの温め程度の簡単なものを用意していただいています。尚、保育者の食事は用意していただいません。

* ご自宅の鍵の引き渡し方法などは、ご入会決定後の面談時にご家庭と個別に相談をさせていただきます。

7、シフト申請


項目	内容
1	<p>シフト申請</p> <p><input type="checkbox"/>シフト申請フォームの送信</p> <p>* 毎月15日までに翌月のシフトを申告</p> <p>* 15日時点で翌月のシフトが不確定な場合でも、必ず事務局に連絡をすること</p>
2	<p>事務局で調整後、シフトが確定</p> <p>* 毎月25日に翌月のシフトが確定します。</p> <p>* シフト申請フォームで送信した内容に変更があった場合、事務局から連絡が入ります。</p>
3	<p>スタッフは確定シフトを手帳に記入しておく。</p> <p>* シフト確定後の変更は速やかに事務局に連絡すること</p>



8、 保育依頼から自宅出発までの流れ

項目	内容
1	<p>保育依頼</p> <p>①前日22時までの保育依頼 事務局に登録しているメールアドレスへ保育依頼連絡が入ります。 当日の8時以降で会員様の希望する時間に訪問をお願いします。</p> <p>②当日朝6:30から8:00の依頼 事務局より電話連絡が入ります。 会員様宅の情報をもとに、訪問時間を調整を行います。</p> <p>①、②いずれの場合も必ず保育依頼メールの確認後、事務局に返信を行うこと。 メール返信を失念している場合、事務局より電話連絡が入る場合があります。</p> <p>シフトに入っている場合でも当日の朝8時までに依頼がない場合、その日は自由に過ごしていただけます。</p>
2	<p>保育園などのお迎え</p> <p>* 保育園へのお迎えは当日15時まで受付。対応が可能な場合をお願いします。</p>
3	<p>自宅出発時までの確認</p> <p>①起床後は速やかに保育予定連絡フォームを送信する。</p> <p>②配信されてきた地図で、会員様宅までの交通手段と保育道具の確認を行う。</p> <p>③持ち物の確認、準備を行う(当日の持ち物は別紙参照)</p>

9、 自宅出発から引き継ぎまでの流れ

項目	自宅到着から保育準備までの流れ
1	<p>会員様宅へ出発</p> <ul style="list-style-type: none">・初めて訪問するお宅は迷うことも考えて20分早めに出発する。
2	<p>目的駅に到着</p> <ul style="list-style-type: none">・電車の中などで会員様宅の地理情報を確認しておく。・落ち着いて地図を確認しながら会員様宅を目指す。 
3	<p>会員様宅に到着・事務局へ連絡</p> <p><input type="checkbox"/>「保育の到着連絡フォーム」を送信(自宅前に到着次第)</p>
4	<p>会員様宅へ訪問(開始時間の5分~10分前)</p> <ul style="list-style-type: none">・上着を着ていたら脱いで手に持つ・親御さんはどんな人が来るのか気にされています。深呼吸して笑顔で「おはようございます。本日担当させていただきますファミリークラブの〇〇でございます」と言ってIDカードを見せる。
5	<p>保育の準備</p> <ul style="list-style-type: none">・外からの菌を持ち込まないために「手洗いとうがいをしたいのですが、洗面所をお借りしてもよろしいですか?」と尋ねる。・エプロンや髪を束ねるなどの保育の準備をする。・荷物は邪魔にならない所に置かせてもらう。あらかじめ「ここに置いてよろしいですか?」と尋ねる。
6	<p>引継ぎの開始</p> <ul style="list-style-type: none">・親御様から引継ぎを開始する。

7

引き継ぎ

①まずは親御様と信頼関係を築けるよう『笑顔』『丁寧』『正確』に対応しましょう。

②当日チェックリストにもとづいて確認を行う。

③保育シートの確認

利用票1、2

* 受診の際にお子様の様子を医師に伝える大事な書類です。

現金出納帳

* お預かり金額を確認して金額の記載と確認印を押印する。

投薬依頼書

* お薬の説明書を見せていただいて実際の投薬方法を確認する。

* 坐薬の使用についてお聞きする。

受診代行の有無の確認

* 受診がある場合

・病院名と場所の確認・タクシーの利用と依頼方法の確認

・親御様に病院を予約して頂き、予約番号を確認

・医師連絡票の取得確認・お子様の状況を詳しくお聞きする

* 受診がない場合

・チェックリストを確認し、お見送りする

④その他の確認事項

お子様のお食事や水分の内容

* ミルクの場合は哺乳瓶のタイプを確認する。

お昼寝のときの寝かせる場所、寝具

体温計の置き場所

着替え・タオルなどの置き場所

オムツの置き場所、捨て方

失敗したときの汚れ物の始末の仕方

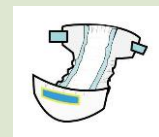
ぞうきん、バケツの場所

使って良いお部屋

家電(エアコン、照明、テレビ、DVD等)の使い方

鍵の使い方、オートロックの解除方法

* 受診があってもなくても鍵と保険証、受診カード、母子手帳、お薬手帳はお預かりしておく



10、 病児保育の流れ

項目	病児保育の開始にあたって
1	<p>保育開始</p> <p>お子様との信頼関係を築けるように意識しましょう。 * 詳細は別紙保育コミュニケーション編を参照</p> <p>・泣き止まないお子さんには寄り添うつもりで接しましょう。</p> <p>・場合によっては音楽やテレビをつけて“お母さん行っちゃった”の気持ちを紛らわせてあげましょう(テレビの長時間つけっぱなしはNG)</p> <p>・病気なのでいろいろなわがまを言いますが、療養には何がベストか考えましょう(熱があるのに外に行きたがるなど)</p>
2	<p>受診代行の流れ</p> <p>①小児科へ持参するものの確認 <input type="checkbox"/>お子様のお飲物 <input type="checkbox"/>保育関連ファイル1式 <input type="checkbox"/>診察券 <input type="checkbox"/>お薬手帳 <input type="checkbox"/>保険証・乳幼児医療証(ある場合) <input type="checkbox"/>その他親御様からご依頼のあるもの <input type="checkbox"/>利用表2 <input type="checkbox"/>医師連絡票・登園許可証(ある場合) <input type="checkbox"/>オムツ・おしりふき <input type="checkbox"/>ビニール袋 <input type="checkbox"/>着替え <input type="checkbox"/>ミニタオル</p> <p>②タクシーの手配 * 戸締り・火の元を確認して小児科へ出発してください。</p> <p>③利用表1の確認 利用表1を確認し、アレルギーや喘息などの既往歴を確認しておく。 また受診代行では出生時の体重を聞かれることがあるため、あらかじめ確認しておく。</p>
3	<p>受診代行の心得</p> <p>①安心・安全に注意をはらう</p> <p>②親御様の代わりに受診している事を忘れない</p>

4 小児科到着(受診)

- 利用票2の内容をもとに医師にお子様の病状を伝える。
- 医師から受診結果を確認する。

受診結果報告書の記入

医師が発行した処方箋に従い薬局にてお薬を受け取る。

*明日から登園できるだろうか・次はいつ受診する必要があるか・
親御様は受診結果を気にされています。受診結果をサービスレポート
にもれなく記入するようにしてください。
お薬の内容はしっかりと確認してください。



5 小児科出発

タクシーを手配して自宅に向かう。

*行きで利用したタクシーの領収書でタクシー会社の連絡先を確認

6 会員様宅到着

•うがい手洗いを実施

•保育状況報告フォームを送信する。(12:00を目安に)

7

病児保育の心得

- ①安心・安全に注意をはらう
- ②親御様の代わりであることを忘れない
- ③病気であることを忘れず、激しい遊びをさせない
- ④常にお子様の体調変化に注意をはらい見守る
- ⑤ほどよく遊んだら(30分～60分)入眠をうながす

8

昼食

- ・無理強いはしない。楽しく食事ができるように心がける
- ・食後の食器などはキッチンの流しに置いておく

9

与薬

・粉薬はできるだけ少量の水で溶いて飲ませる(色々なものに混ぜるとその物が嫌になってしまったり、薬に混ぜてはいけないものもあり、量が増えてしまい飲みきれなかったりするため)

・スプーンで飲ませるのも良いがスポイトだとこぼれずより飲ませやすい。



10

検温

- ・少なくとも午前2回、午後2回は検温を行う。
- ・高熱の場合は、検温回数を増やす。
- ・38.5℃以上の場合は、坐薬の使用を考える。

項目	自宅病児保育 (2)
11	<p>午睡(記録には入眠と記入します)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本を読む・部屋を暗くするなど眠る体制・環境を整えてあげましょう。 ・薬を飲んでいる時はよく眠ります。必ず見えるところに寝かせるか、離れた寝室に寝かせる時は、そばについていましょう。 ・あまりにも長時間寝ている場合は、起こして水分補給しましょう。 ・SIDS予防やうつ熱予防のため、うつぶせ寝をさせない。仰向きにしても戻ってしまうお子さんはこまめに様子をチェックし、起こしてみる(例:何度か治すのですがうつぶせ寝がお好きなようです。呼吸は穏やかです) <p>うつ熱(高体温)・衣服(帽子・靴下・布団の着せすぎに注意する)</p> <p><input type="checkbox"/>「保育状況報告フォーム」を送信(15:00を目途に)</p> <p>*フォームの内容をもとに事務局から親御様へお子様の様子を報告</p>
12	<p>おめざめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泣いて機嫌が悪い時はまだ眠いのかも知れませんが、飲むようだったら水分をあげて眠れるようにとんとん等してみましよう。
13	<p>清拭・着替え・おむつ交換・検温</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬でも汗はかきます。蒸しタオル(ポットのお湯で、濡れタオルをレンジでチン)で顔から順に拭いてあげましょう
14	<p>室内遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊んでいるお子様から目を離さない。 ・眠って元気になっているかもしれませんが、はしゃぎ過ぎに注意。 ・ヒヤリハットに注意する(家具・高所など)
15	<p>親御様を迎える準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定時間の30分前位から検温、おむつ交換、おもちゃ等片付け始める。

16

親御様のご帰宅

- ・お子さんと一緒に笑顔でお出迎えする「お帰りなさい、お疲れ様でした」お子さんがお母さん、お父さんお仕事頑張ってきたんだ、と思えるようにねぎらってさしあげましょう。
- ・お子様も頑張っていた様子を伝えましょう。

17

保育終了(ご家庭への引き継ぎ)

- ・サービスレポートを見せながら、一日の様子をお伝えする。泣いて大変だった時も率直にお伝えしましょう(泣いていましたが絵本を出して来たら泣き止んで遊び始めました..など)
- ・受診した場合は、医師の話してくださった通りにお伝えする(自分の意見は親御さんに聞かれてから)
- ・親御さんが知りたいのは病気の状況、明日以降保育園に行かれるか、そして預けた人に迷惑をかけなかったか(なついたか)です。
- ・報告が終わってからももう一度「何かご心配なことやもっとお知りになりたいことはありませんか?」と聞いてみましょう

①ご家庭に提出するもの

 サービスレポート(会員様控え)

 現金出納帳

* 印鑑(サイン)もれや領収書とおつり金額に相違ないか確認

 自宅鍵の返却

②持って帰るもの

 サービスレポート(事務局控え)

 利用票2(記入済み分)

 ご自分の昼食などのゴミ


18

事務局へ終了連絡

- ・自分の名前とお子様の名前を告げ、引き継ぎが終わった旨報告する
- ・親御様に電話を代わる
- ・終了時間を確認し、サービスレポートに記入する(終了時間は電話をかけた時間を記入する)
- ・ドアを閉めるまで、笑顔を忘れず挨拶を行う。
- 業務終了報告フォームを送信(翌日までに)**
- * サービスレポート等の原本は次回研修時に提出

11、 当日の持ち物

項目	内容
1	IDカード(顔写真入り)
2	携帯電話
3	エプロン(場合によっては着替え)
4	サービスレポート(複写シート)
5	保育関連ファイル(予備)
6	ご自分のお弁当・飲み物(おにぎり等が好ましいです)
7	マスク、使い捨ての手袋、ビニール袋
8	病児のマニュアル(病院に行く、その前に…)
9	絆創膏



専用のバックを用意して普段から
持ち物一式を備えておきましょう！

12、 保育当日の確認チェックリスト

① 重要書類

- 保険証
- 診察券
- 乳幼児医療証(あれば)
- お薬手帳(お薬情報紙)
- 受診料・交通費(千円札で3千円から5千円程度)
- 保育園の連絡帳(あれば)
- 保育関連シート1式

* 利用票1、利用票2、投薬依頼書、現金出納帳

* 急なお子さまの容態の変化などもあるため、
受診の予定がなくても必ずご用意ください。

② お薬など

- お薬(医師から処方されている場合のみ)

* お薬のあげ間違いを防ぐため、1回分ずつに分けているか確認

* シロップなど1回分ずつのご用意が難しい場合は、計量カップをご用意をお願いする。

* お熱が高い場合、解熱剤や頓服の使用基準を説明する。

③ 引継ぎ時の確認

- 食事 (おやつを含めて)
- 食器類 (スプーンやフォーク・コップなど)
- ミルク 飲み物(乳幼児イオン飲料水など)
- 肌着 2~3枚
- 着替え
- 紙おむつ 5~6枚
- お尻ふき 適量
- パンツ 2~3枚
- タオル
- 体温計
- エアコンのスイッチ
- ぞうきん・バケツ
- サランラップ

④ 保育当日のヒアリング

- お子様の容体
- 受診代行の有無
- 帰宅時間
- お子様の食事
- お薬の説明(ある場合)
- お昼寝の場所・寝具・お着替えなど
- 汚物の処理の仕方
- オムツのつて場所
- 保育スペース
- 家電の使い方
- オートロックなど鍵の使い方
- 利用表1などの変更点
- 配慮してほしいことなど

⑤ 受診代行がある場合

- 病院名と場所の確認
- タクシーの依頼方法(利用がある場合)
- 親御様の予約して頂き、予約実行の確認
- 医師連絡票の取得確認
- 必要な検査など

⑥ その他

- ガーゼ
- レジ袋(ゴミ袋として使用)
- だっこ紐など
- お気に入りのおもちゃ・絵本・DVD
- 新聞紙・バケツ(嘔吐がある場合)